

[コード: 72410**]

ステンレス引掛用：ノーシアン電解剥離剤

デプレターST

PLATING-STRIPPER on RACK: DEPLATER-ST

1. “デプレターST”の特徴

- (1) デプレターSTはステンレス引掛上の銅、ニッケル、クロムめっきを迅速に剥離します。
- (2) ステンレス素地 (SUS27) を荒らしたり、侵食致しません。
- (3) 中性でノーシアン浴であり、溶解金属の除去が容易ですので、排水処理対策が容易です。

2. 適用範囲

ステンレス引掛上の銅、ニッケル、クロムめっきの電解剥離。

3. 使用方法：組成&作業条件

組成及び条件	標準	使用範囲
デプレターST	330mL/L	250~500mL/L
浴温度	40~50℃	10~60℃
pH	7.0	6~8
陽極(引掛)電流密度	80~100A/dm ²	20~120A/dm ²
陰極板(ステンレス板)	0.8A/dm ²	0.3~1.0A/dm ²
電流濃度	0.4A/L	0.1~0.5A/L
浴槽(タナ)材質	塩化ビニールライニング内張槽	
攪拌	空気攪拌	
濾過	沈殿をろ過する、又はサイフォンで沈殿物除去	
排気	特に必要ない。(排気装置の設置はベター)	

《管理上の注意事項》

- ①剥離速度：陽極(引掛)電流密度が「100A/dm²」の場合
銅………≒20μm/分。ニッケルめっき………≒20μm/分。
- ②pH調整：上げるにはアンモニア水を用い、下げるには酢酸を使用します。
- ③排水対策上、クロムめっきは別工程での剥離をお勧めします。
クロムめっきも同時に剥離する場合は、6価クロム還元処理後、中和処理する必要があります。
- ④デプレターSTの補給/管理は、ボーメ度(又は比重)が低下した場合適宜補給を行います。
※ニッケル金属の飽和溶解量は≒60g/Lです。
銅は陰極板に殆ど析出しますが、5g/L前後は浴中に溶解しています。
クロムは溶液中に「6価クロム」として残存しますが、20g/L程度まで剥離性能には影響ありません。
- ⑤陰極板には必ず18-8ステンレス板を使用して下さい。鉄板では引掛が溶解する恐れがあります。
- ⑥無攪拌で作業しますと、引掛の侵食や沈殿の異状生成が起きます。必ず攪拌を併用して下さい。
- ⑦その他、引掛(治具)の光沢低下や溶解などのトラブルシューティングについては、別紙カタログを参照するか、弊社営業までお問い合わせ下さい。

株式会社 金属化工技術研究所

〒131-0043.墨田区立花 4-28-22. TEL03-3617-4600.FAX03-3617-4688

東京営業所：TEL03-3617-4602 大坂営業所：TEL06-6783-3449 名古屋営業所：TEL052-902-3810